研究課題：集中治療を要した小児肺出血症例の検討

1. 研究の目的

小児の肺出血は重篤な疾患で診断、治療に苦慮することが多い疾患です。当院で集中治療管理を行った小児肺出血症例の原因疾患、臨床経過を明らかにし適切な治療について検討することが本研究の目的です。

1. 研究の方法

当院集中治療室・準集中治療室で管理を行い、画像、気管支鏡検査から肺出血と診断された患者様が対象となります。過去の診療録から原因疾患、死亡率、人工呼吸器使用率、鎮静薬・筋弛緩薬使用率、輸血実施率等の情報を調べまとめます。

1. 研究期間

倫理委員会で承認されてから令和4年9月までを予定しております。

（調査対象期間は平成29年1月〜令和3年9月の期間を予定しております。）

1. 研究に用いる資料・情報の種類

過去のカルテ記載や検査、治療内容について調べまとめます。

1. 外部への資料・情報の提供、研究成果の公表

この研究で得られた結果は、学会発表や医学雑誌などに公表されることがありますが、患者様の名前など個人情報は一切分からないようにしますので、プライバシーは守られます。また、この研究で得られたデータが本研究の目的以外に使用されることはありません。

1. 研究組織

研究機関：地方独立行政法人埼玉県立病院機構　埼玉県立小児医療センター

実施責任者：所属　救急診療科　　科長兼部長　　植田　育也

実施分担者：所属　集中治療科　　医長　　　　　中村　文人

　　　　　　　　　集中治療科　　医員　　　　　柴　康弘

1. お問い合わせ先・研究への参加を希望しない場合の連絡先

研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、資料・情報が当該研究に用いられることについて患者様もしくは患者様の代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、令和4年2月1日までに下記の連絡先へお申出ください。その場合でも患者様に不利益が生じることはありません。

地方独立行政法人埼玉県立病院機構

埼玉県立小児医療センター

医事担当（代表048-601-2200）